

氏名	前馬 理恵(まえうま りえ)
職名	教授
専門分野	在宅看護学
学歴	神戸大学大学院保健学研究科保健学専攻博士課程修了
学位	博士(保健学)神戸大学
担当科目	(学部)教養セミナー、健康と看護、生活の場と看護、家族と看護、在宅看護論、保健看護研究Ⅱ、 保健看護演習、早期体験実習、地域保健実習、在宅看護実習、統合実習Ⅱ (大学院)在宅ケア看護学特論、地域看護学特論
研究テーマ	1. 長期療養児の支援に関する研究 2. 地域高齢者の孤立と在宅支援に関する研究 3. 在宅看護教育における実習の意義と効果
所属学会	日本在宅看護学会、日本在宅ケア学会、日本地域看護学会、日本家族看護学会、日本公衆衛生看護学会、日本小児保健学会、日本公衆衛生学会、日本育療学会 など
研究業績	<p><著書></p> <p>1. 前馬理恵:5章公衆衛生活動のプロセス4節健康教育の意義と活用. 平野かよ子、山田和子、曾根智史、守田孝恵編,ナーシング・グラフィカ公衆衛生. MCメディカ出版,2014・2017</p> <p>2. 前馬理恵:8地域看護・住民参加に関する活用できる理論. 糸川嘉則総編,看護・介護・福祉の百科事典. 朝倉書店,2009</p> <p>3. 前馬理恵:第3章思春期保健・思春期特有の健康課題. 佐々木峰子、井伊久美子他3名編,保健師業務要覧第2版. 日本看護協会出版会,2008</p> <p>他</p> <p><論文></p> <p>1. 前馬理恵,矢出装子,山田和子,石井敦子,岡本光代,谷野多見子:訪問看護ステーションにおける独居高齢者の看取りの現状と課題,日本看護学会論文集,48,29-32,2018.</p> <p>2. 前馬理恵:長期療養児の支援のあり方に関する研究,日本育療学会誌育療,59,26-33,2016.</p> <p>3. Maeuma R,Masuda N: Support for Children under Long-Term Medical Treatment during Transition to School. Bulletin of Health Sciences Kobe 30,77-96,2014.</p> <p>4. 前馬理恵,山田和子,石井敦子,岡本光代,土橋まどか,谷野多見子,内山薫:実習施設からみた地域看護実習の実態と今後の課題,和歌山県立医科大学保健看護学部紀要,7,51-59,2011.</p> <p>5. 前馬理恵,山田和子,石井敦子,岡本光代、土橋まどか,谷野多見子,内山薫:地域看護学教育における家庭訪問の意義と効果,和歌山県立医科大学保健看護学部紀要,4,53-59,2008.</p> <p>6. 前馬理恵,山田和子,平尾恭子,石井敦子:自主化に向けたグループ支援の方法,和歌山県立医科大学保健看護学部紀要,3,43-49,2007.</p> <p>他</p>
メッセージ	<p><活動の紹介></p> <p>難病など長期療養児の患者・家族会への参加 地域保健活動研究会を定期的開催</p> <p><学生へのメッセージ></p> <p>病気をもちながらも、住み慣れた地域で暮らしたいというあたりまえのニーズを実現するために、私たち看護の力が求められています。地域に向向いて、関係機関や関係職種、住民のみなさんと共に、安心して生活できる地域を目指して、在宅看護に興味をもって学んでいきましょう。</p>
メールアドレス	r-maeuma@wakayama-med.ac.jp